CRÉDIT AGRICOLE LIFE INSURANCE クレディ・アグリコル生命　りそな銀行　埼玉りそな銀行　近畿大阪銀行

Press Release

2008年10月31日

各位

クレディ・アグリコル生命保険株式会社
株式会社りそな銀行
株式会社埼玉りそな銀行
株式会社近畿大阪銀行

「達成感」変額個人年金保険（年金原資保証A型）の販売開始について

～りそなホールディングスとの共同開発による「りそなグループ専用商品＜第3弾＞」～

クレディ・アグリコル生命保険株式会社(代表取締役社長：リチャード・サットン)と、株式会社りそな銀行(代表取締役社長：水田　廣行)、株式会社埼玉りそな銀行（代表取締役社長：川田　憲治)、株式会社近畿大阪銀行(代表取締役社長：桔梗　芳人)は、2008年11月4日より、「達成感」　変額個人年金保険（年金原資保証A型）の販売を開始いたします。本件は、本年4月30日付で発表いたしました、りそなグループとクレディ・アグリコル・グループとの「生命保険分野」における業務提携拡大に基づく取組みのひとつです。本商品は、変額個人年金保険「チョイス&チェンジ」（昨年11月販売開始）、変額個人年金保険「花ざかり」シリーズ（本年2月、7月に期間限定販売）に続き、お客さまのニーズにお応えすべく、りそなホールディングスとの共同開発により誕生した同グループ専用商品＜第3弾＞となります。

本商品の特徴は次のとおりです。

① 目標値の設定
- ご契約時に一時払保険料と目標値（%）（一時払保険料に対して110%、120%、130%、140%から選択）を決定していただきます。

② 運用成果の自動確保
- 契約日から1年経過後以降、積立金額が目標値に到達すると、自動的に運用成果を確保します。
- 運用期間満了前に年金または一括で受取ることができます。

③ 年金原資の最低保証
- 基本保険金額（一時払保険料相当額）を年金原資として最低保証します。
- 運用期間中の死亡保険金額も、基本保険金額（一時払保険料相当額）を最低保証します。

クレディ・アグリコル生命ならびにりそなグループは、今後もお客さまのニーズに合わせて商品ラインアップを拡充してまいります。

以　上

【問合わせ先】　　**クレディ・アグリコル生命：** 03-4590-8400 **（広報担当：田中）**

「達成感」の商品概要

■「達成感」の特徴

1. 運用成果の自動確保

- Ø ご契約時に目標値（一時払保険料に対して110%、120%、130%、140%から選択）を設定いただきます。
- Ø ご契約から1年経過後以降、運用期間中に積立金額が目標値に到達すると、自動的に運用成果を確保し、目標値到達日の積立金額は年金原資として保証します。積立金額は据置期間付年金（一般勘定）に移行されます。
- Ø 据置期間付年金（一般勘定）に移行後の積立金額は、運用期間を繰り上げて年金または一括でお受取りいただけます。
- Ø 株式組入比率45%の特別勘定（世界分散45（CA））により運用します。

【注意点】

① 目標値に必ず到達することを保証するものではありません。

② ご契約日から1年以内に積立金額が目標値に到達しても、運用成果は確保されません。

③ 積立金額が目標値に到達して運用成果が確保された場合、積立金額は一般勘定に移行されるため、移行後は特別勘定での運用は行いません。

2. 年金原資の最低保証

- Ø 運用期間満了時に積立金額が基本保険金額を下回った場合は、基本保険金額の100%を年金原資として最低保証します。
- Ø 年金原資の受取方法は、年金受取または一括受取のいずれかをご選択いただけます。

【注意点】

解約・一部解約した場合の解約払戻金額に最低保証はありません。したがって、運用期間中に解約・一部解約した場合の解約払戻金額は、一時払保険料を下回り、ご契約者に損失が生じるおそれがあります。

3. 死亡保険金額の最低保証

- Ø 運用期間中に被保険者が亡くなられた場合には、死亡保険金額は、基本保険金額（一時払保険料相当額）を最低保証します。
- Ø 据置期間中（一般勘定へ移行後）は、被保険者が亡くなられた日の積立金額を死亡保険金としてお支払いします。

■主なお取扱いについて

契約年齢 (被保険者の年齢)	0歳～80歳（年金種類により契約年齢に一部制限があります。）
一時払保険料	100万円以上3億円以下(1万円単位)
告　　知	職業告知のみ
運用期間	10年
年金種類	●確定年金・・・・・・・・・・・・・・・・支払期間 ： 5、10、15、20、25、30、36年 ●保証期間付終身年金・・・・・・・保証期間 ： 5、10、15年 ●保証期間付夫婦終身年金・・・保証期間： 5、10、15年 ●死亡時保証付終身年金
付加できる特約	遺族年金支払特約(08)、指定代理請求特約
解　　約	解約時の積立金額を払戻します。解約控除はありません。
増　　額	お取扱いしません。
契約者貸付	お取扱いしません。

■特別勘定について

特別勘定名	運用方針	運用関係費用*	運用会社
世界分散45 (CA)	国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託への分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。 基本資産配分は、日本株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)35%、日本債券(短期金融資産を含む)10%、外国債券(為替ヘッジあり)10%、外国債券(為替ヘッジなし)35%です。	年 率　0.168735 % (税込)程度	クレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社

＊運用関係費用は、平成20年9月末現在のものです。運用手法の変更、運用資産額の変動等により将来変更されることがあります。
運用関係費用は、主な投資対象とする投資信託の信託報酬率を基本資産配分比率で加重平均した概算値です。主な投資対象とする投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価額変動等にともなう実際の配分比率の変動により、運用関係費用も若干変動します。
運用関係費用は、信託報酬に加えて信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等がかかります。これらの費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。

■投資リスクについて

本商品は、一時払保険料から契約初期費用を控除した金額を特別勘定で運用し、その運用実績によって年金原資額、解約払戻金額、死亡保険金額、および積立金額が変動(増減)するしくみの変額個人年金保険です。特別勘定の運用実績の成果とリスク(価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク等)は、保険契約者に帰属しますので、運用実績によっては解約払戻金額等が一時払保険料を下回ることがあり、保険契約者に損失が生じるおそれがあります。

■諸費用について

本商品にかかる費用は、「契約初期費用」、「保険関係費用」、「運用関係費用」と年金支払期間中の「年金管理費用」の合計となります。

＊年金原資を一括で受取る場合は「年金管理費用」はかかりません。

ご契約時	契約初期費用 （消費税対象外）	保険契約の締結等のために必要な費用。一時払保険料に5%を乗じた金額を特別勘定への繰入時に控除します。
運用期間中	保険関係費用 （消費税対象外）	死亡保険金・年金原資の最低保証や保険契約の維持管理等に必要な費用。特別勘定の純資産総額に対して年率2.79%
	運用関係費用*1	特別勘定の運用に関わる費用で特別勘定が投資対象とする投資信託の信託報酬等*2。特別勘定が投資対象とする投資信託の純資産総額に対して年率0.168735%（税込）程度*3
年金支払期間中	年金管理費用 （消費税対象外）	年金の支払や管理等に必要な費用。支払年金額に対して1%*4

*1 運用関係費用は、平成20年9月末現在のものです。運用手法の変更、運用資産額の変動等により将来変更されることがあります。

*2 運用関係費用は、信託報酬に加えて信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等がかかります。これらの費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。

*3 運用関係費用は、主な投資対象とする投資信託の信託報酬率を基本資産配分比率で加重平均した概算値です。主な投資対象とする投資信託の信託報酬率はそれぞれ異なりますので、各投資信託の価額変動等にともなう実際の配分比率の変動により、運用関係費用も若干変動します。

*4 年金管理費用は将来変更される可能性があります。また、遺族年金支払特約（08）による年金のお支払いを行う場合も、年金管理費用がかかります。

■その他の注意事項

- 本商品はクレディ・アグリコル生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金とは異なり元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 生命保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時にお約束した保険金額、年金額等が削減されることがあります。なお、生命保険会社が経営破綻に陥った場合には、生命保険契約者保護機構により保険契約者保護の措置が図られますが、ご契約時の保険金額・年金額等が削減されることがあります。
- 生命保険の募集において、銀行は募集代理店であり、お客さまと引受保険会社との保険契約の媒介を行うものであり、保険契約締結の代理権はありません。
- 法令上の規制により、お客さまの勤務先によっては、募集代理店である銀行で変額個人年金保険をお申込みいただけない場合があります。
- 本商品は、クーリング・オフ制度の対象です。

この資料は商品の概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「契約締結前交付書面＜契約概要／注意喚起情報＞」および「商品パンフレット」を必ずご覧ください。またご契約の際は、「ご契約のしおり・約款」および「特別勘定のしおり」を必ずご覧ください。

参考資料

■クレディ・アグリコル・グループ概要

クレディ・アグリコル・グループは、フランスの農業系金融機関の中央機関として1894年フランス(パリ)に設立されました。総資産1兆5,408億ユーロ(約259兆円※1、世界第6位※2、欧州第3位※2)、株主資本合計647億ユーロ(約10.8兆円※1)、純利益59億ユーロ(約1兆円※1)を有する世界有数の総合金融グループであり、世界70カ国以上で金融サービス事業を展開しています。

事業分野は、「フランス国内リテール銀行部門」「専門金融サービス部門」「保険・資産運用・プライベートバンキング部門」「法人営業・投資銀行部門」「国際リテール銀行部門」の5部門から構成されています。

特に、リテール銀行業務に強く、フランス国内に約9,100支店を構え、フランスの人口の約3分の1に当たる約2,600万人の顧客を抱えるとともに、近年では、イタリア、ポルトガル、ポーランド、ギリシャ、中東などに所在する銀行、保険会社、資産運用会社との提携・パートナーシップにより、国際的に組織を拡大し、金融サービスを提供しています。

※1 数値は2007年12月31日現在、公表数値を切り捨てて表示。換算レート:1ユーロ=168.16円で円換算(2007年12月末現在)

※2 出典:The Banker July 2008 "Top 1000 World Banks"

■クレディ・アグリコル・グループの生命保険事業

クレディ・アグリコル・グループは、1986年にフランス初のバンカシュアランス(銀行窓口における生命保険販売)専門の生命保険会社であるプレディカを設立し、以来20年以上にわたり、バンカシュアランスのパイオニアとしてフランス国内において生命保険ビジネスを確立してきました。フランス国内では、生命保険会社としては第2位、バンカシュアランス専門会社としては第1位の実績※(いずれも収入保険料ベース)を誇ります。またフランス国外においても、ポルトガル、イタリア、ギリシャなどでバンカシュアランス事業を積極的に展開しています。

(※出典:フランス生命保険協会 統計)

■日本におけるクレディ・アグリコル・グループの活動状況

クレディ・アグリコル生命は、クレディ・アグリコル・グループの全額出資子会社として設立され、2007年11月より営業を開始しました。

その他に、法人営業・投資銀行部門に属するカリヨン・グループ(カリヨン銀行およびカリヨン証券)と資産運用部門に属するクレディ・アグリコル アセットマネジメント株式会社(以下、「CAAM」といいます。)等が日本で事業を展開しております。CAAMは、リスク軽減型投資信託および条件付元本確保型投資信託の販売を通じて、日本におけるリテール事業を拡大することに成功しております。

また、カリヨン・グループは、法人・機関投資家向けに広範なストラクチャード商品を提供することにより、ストラクチャード・ファイナンスおよびキャピタル・マーケット等の分野で確固たる地位を築いております。そして、CLSAの株式売買業とカリヨンフィナンシャルの先物仲介業により、日本におけるカリヨンの組織は、急速に発展し確立されました。